

新中部保育所（仮称）設計業務委託公募型プロポーザルの結果について

新庄市では、新中部保育所（仮称）設計業務委託に係る設計者の選定を、公募型プロポーザル方式にて実施した結果、次のとおり設計候補者を特定しました。

(1) 名 称 新中部保育所（仮称）設計業務委託公募型プロポーザル

(2) 審査結果

技術提案書等要請者 2 社より、設定した「課題」に対しての技術提案書を提出していただき、これに基づくヒアリングを実施し、1 社 1 0 0 点満点で評価した結果、高い得点を得た順に候補者として特定しました。

設計候補者： (株)ヤマムラ 得点 7 1 点

次点候補者： (有)富士建築設計事務所 得点 6 2 点

(3) 審査講評（評価内容）

◎設計候補者 (株)ヤマムラ

児童の年齢や発育段階に応じた施設整備の考え方が明確であり、遊びや活動に広がりのある保育所づくりで、計画段階からの関わり方、城址公園としての周辺景観との調和に対する考え方が高く評価されました。

特に、城址公園との一体利用と地域開放の考え方や、歴史まちづくりの重点エリアにふさわしい施設としての考え方など高い評価を得たところです。

また、公園利用者と施設利用者の両方の安全性や利便性の考え方についても、周辺の交通量に配慮している点について、高く評価されました。

◎次点候補者 (有)富士建築設計事務所

城址公園に建設する保育所としての周辺景観への配慮についての考え方や、児童にとって楽しさにあふれた魅力ある保育所の空間づくりの考え方が評価されました。

また、雪処理や雪害への対応の考え方について、高く評価されました。

(4) 総括

公立保育所の建設にあたっては、新庄市の目指す保育行政について十分理解し、また、保育施設の設計に対する意欲・熱意を持ち、高い技術と豊富な経験を有する設計者が必要です。さらに、選定方法の公平性、透明性を確保する意図で、設計業務委託候補者の選定に、「公募型プロポーザル方式」を採用しました。

技術提案では、参加された2者から幅広い知識と経験に基づく提案をいただき、非常に難しい選考になったと審査委員会から報告を受けたところです。

今後は具体的な設計業務を進めていくとともに、保育関係者・地域住民、行政が相互に連携しながら、新たな中部保育所の建設に向けて取り組んでいきたいと考えています。

最後に、短い準備期間にも関わらず、本プロポーザルに参加され、真摯に努力いただきました関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

令和4年2月21日

新庄市長 山尾 順紀